

- 【開催日時】 令和7年2月3日（月）18時～
【出席者】 学校運営委員8名 事務局員3名
【開催場所】 江別市立文京台小学校 2階 特別活動室

○後期の学校の様子について（学校長）

○学校運営委員会事業に関する熟議

・学校評価（年度末評価）に関する委員からの意見

- ① 学校が行った自己評価とその改善策は適切であると判断する。
- ② 生徒指導に関する学校評価の数値は達成できていると判断することもできるが、学校として達成状況を「B」としていることから、学校が児童の健康・安全や豊かな心の育成を大切に考えているということがわかった。児童には「挨拶がしやすい状況」とそうではない状況があることがわかった。学校だけではなく、家庭・地域と共に挨拶ができる子どもを育てていきたい。
- ③ 読書や体力づくりについて学校での実態と家庭での実態が離れていることが明らかになった。学校教育と家庭教育の連携については今後も考えていかなければならない。
- ④ 学校での新たな取組が教職員の負担になっていないかが心配だ。何かをするなら何かを減らすということも考えていかなければならない。
- ⑤ 地域の方々の見守りが非常にありがたい。また、文京台小学校の教職員はチームワークが良く、子どもたちが安心して生活できる場所を地域と学校が連携して作っていることが素晴らしい。
- ⑥ 今後の展望として、地域とPTAが一緒になって学校を支える仕組みにしていけたら良い。

